

心理療法士ってどんな人？

心理療法士という仕事はどんなことをするのか、イメージするのが難しいのではないかと思います。そこで、今回は心理療法士の仕事を紹介させていただきます！

仕事内容

❁カウンセリング

“話を聴く”という関わりを基本に、病気となったショックや治療に関すること、家族のことといった患者さんやご家族の抱えている想いや不安を聴いて、一緒に整理し、少しでも不安や心配が軽減できるようにします。

入院期間の長い小児の患者さんには、ストレス軽減にもつながるよう遊びなどを通して関わります。

不安でいっぱい・・・
ひとりで考えこんでしまう・・・



❁チャイルドサポート

がん患者さんの中には幼い子どもを抱えている方がいます。子どもたちは、他の家族と同様に患者さんの病気を心配しています。子どもたちへの病気の説明、子どもの反応や対応、気がかりなことがあればご相談ください。

子どもになんて説明しよう・・・



❁心理検査(アセスメント)の実施

必要に応じて、認知機能検査や子どもの発達検査等を行います。

❁グリーフケア(遺族の悲嘆のケア)

大切な方を亡くされるとき、また亡くされたとき、人は悲しみという感情だけでなく、様々な心と体の変化を経験します。多くの変化は一時的にみられる自然なものですが、長い間続くときや、程度が強くて不安なときはいつでもご相談ください。

依頼方法

入院中の場合

緩和ケアチームへ心理療法士介入の依頼をする。
(電子カルテの中、緩和ケアチーム依頼票へ)

外来通院中

まずはサイコオンコロジー科白石までご連絡下さい。

昨年度より2人増え、3人体制となりました。
どうぞよろしくお願いたします！



ブロック

がん相談
支援センター

緩和ケア
センター

栄養
相談室

医薬品
情報室

患者サロン

アピアランス
ケアルーム

図書室